

部活動の「**地域移行**」とは、公立中学校等（義務教育学校後期課程を含む）においてこれまで学校が部活動で担ってきた休日の生徒のスポーツ・文化芸術活動の機会を地域が運営主体となる地域クラブ活動に移行することです。部活動改革は「**地域移行型**」を基本としますが、「**拠点校（合同部活動）型**」、「**地域連携型**」を含めると、大きく三つの形態があります。なお、休日の活動が地域クラブ活動に移行した場合でも、平日は基本的に学校で部活動を行います。

## 1 地域移行型



### 地域クラブ活動に移行すると・・・●メリット ▲デメリット あれこれ

- 地域の指導者から専門的な指導が受けられる。
- 自分の目的に合わせてやりたいスポーツや文化芸術活動を行うことができる。（平日の部活動と異なる活動や複数の活動に参加することも可能）
- 地域の多様な年代と交流することができる。
- ▲指導者への謝金や会場使用料、保険料等の費用は原則参加者負担となる。
- ▲活動場所が遠くなることもある。（公共交通機関の利用や保護者送迎が必要になる場合もある。） 等

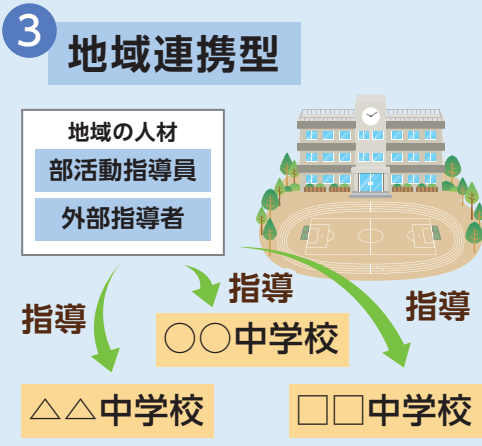


学校や地域の実情により、すぐに地域での活動への移行が困難な場合は、部活動として生徒の活動機会を確保していきます。この場合、学校の教員だけでなく地域の人材に協力をいただきながら活動機会を確保することから「**地域連携**」といえます。

## 2 拠点校（合同部活動）型



## 3 地域連携型



**「地域連携」**とは部活動として学校で運営・実施するものです。複数校が合同で活動する「**拠点校（合同部活動）型**」や部活動指導員や外部指導者が指導する「**地域連携型**」の2つです。

部活動の地域連携・地域移行には、一律の形態（在り方）はありません。学校や教育委員会、関係団体が連携し、地域や学校の状況を踏まえ、子どもたちがスポーツや文化芸術活動に継続的に親しみ、学び、楽しめる環境を作り上げていく取組です。

今後は

国の方針を受けて、県では8月に「**鳥取県公立中学校等における部活動の地域連携・地域移行に向けた推進計画**」を策定しました。今後は、県の推進計画をもとに、各市町が取組を進めていきます。

県の推進計画等は  
こちら→



# 中学生・高校生ポップコンテスト

中学生・高校生の皆さんが作成した「本のポップ」のコンテストを実施しました。  
ここでは優秀賞受賞作品の一部を紹介します。



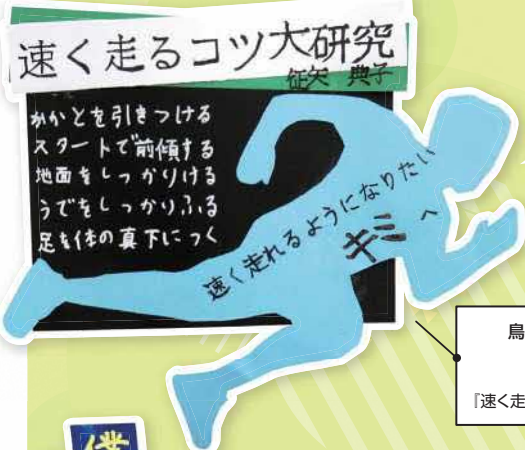
きむら ゆい  
鳥取大学附属中学校3年 木村 結依 さんの作品  
『成瀬は天下を取りに行く』(宮島未奈/著 新潮社)

審査員コメント  
物語に出てくるモチーフがポップの中に描かれていて本の魅力が伝わります。

おおもり いは  
鳥取大学附属中学校3年 大森 一色 さんの作品  
『寝ても覚めてもアザラシ救助隊』(岡崎雅子/著 実業之日本社)



審査員コメント  
アザラシ1体1体が立体的になっていたり、それぞれに表情があったり、アザラシが好きなことが伝わるポップです。



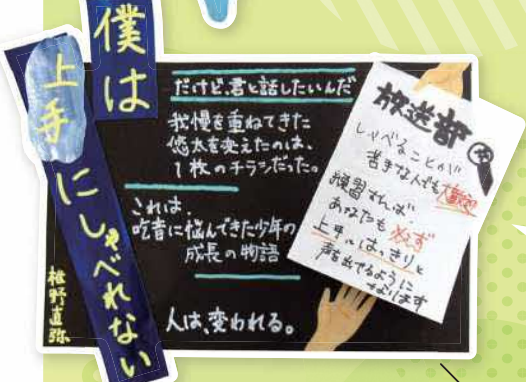
鳥取大学附属特別支援学校 中学部2年  
おはら りゅうが  
小原 竜雅 さんの作品  
『速く走るコツ大研究』(征矢範子/監修 PHP研究所)

審査員コメント  
走る人影がアイキャッチになっています。内容も簡潔でわかり易く、どんな本かが一目で伝わる作品です。



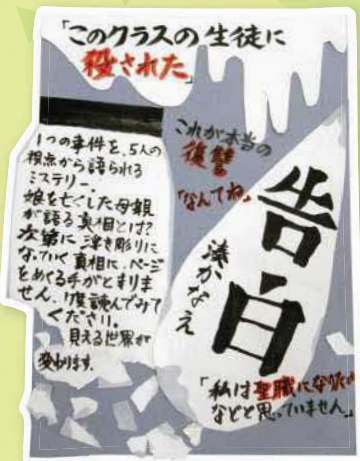
やまさき しほ  
鳥取県立倉吉東高等学校1年 山崎 志歩 さんの作品  
『パニラな毎日』(賀十つばさ/著 幻冬舎)

審査員コメント  
丁寧に作り上げられていて、タイトルにもあるパニラの甘い香りが漂ってきそうな素敵な作品です。



もり かなな  
米子市立美保中学校2年 森 甘奈 さんの作品  
『僕は上手にしゃべれない』(椎野直弥/著 ポプラ社)

審査員コメント  
シンプルの中に、伝えたいメッセージがこのポップを見た人にストレートに届く力を持ったポップです。作品の内容を大切にデザインに誠実さを感じます。



審査員コメント  
衝撃的なデザインのポップです。本の内容をポップ全体で表現できており、本を開く前からドキキさせてくれるつくりになっています。

境港市立第一中学校2年  
ふじい ゆう  
藤井 優 さんの作品  
『告白』(淡かなえ/著 双葉社)

細部まで丁寧に作られたポップ、デザインに工夫を凝らしているポップ、キャッチコピーや文章に引きつけられるポップなど…すばらしい作品をたくさんご応募いただきました。本の魅力が詰まったポップを見ると本が読みたくなりませんか？この冬はゆ〜っくり読書はいかがでしょう。

中学生・高校生  
ポップコンテスト2023

【募集期間】 2023.8.1~9.29  
【応募作品数】 671点  
【優秀賞】 40点

※優秀賞受賞作品の一部を、県内書店や図書館で展示します

優秀賞全40作品は  
こちらをご覧ください





# 冬のイベント コーナー

## 大山青年の家

### ファミリー-エンジョイスキー 定員:80名

開催日時:1月20日(土)  
A 8:30~15:00、B 9:30~16:00  
参加費用:1,000円程度  
申込期間:12月20日(水)  
~1月 5日(金) 17:00 必着  
対象:小学1~3年生とその保護者



### スキー-ハイキング 定員:各日50名

開催日時:2月10日(土)、11日(日)  
9:00~15:45 ※各日帰り  
参加費用:1,000円程度  
申込期間:開催日の約1か月前から  
HP等でご案内します  
対象:小学3年生以上とその家族・団体



## 船上山少年自然の家

### 船上山ウィンターフェスティバル 定員:16家族

開催日時:2月3日(土) 10:00~  
4日(日) 14:30 1泊2日  
参加費用:3,300円程度  
申込期間:1月 6日(土) 9:00  
~20日(土) 12:00 必着  
対象:小中学生とその家族



### ちっちゃい探検隊3 定員:36名

開催日時:3月2日(土) 10:00~  
3日(日) 15:30 1泊2日  
参加費用:3,000円程度  
申込期間:2月 1日(木) 9:00  
~15日(木) 12:00 必着  
対象:小学1~3年生



問合せ先 鳥取県立船上山少年自然の家  
電話 0858(55)7111 其他イベントは  
FAX 0858(55)7119 コチラ⇒

問合せ先 鳥取県立大山青年の家  
電話 0859(53)8030 其他イベントは  
FAX 0859(53)8265 コチラ⇒

## 鳥取県立博物館

### 〈企画展〉 ミュージアムとの創造的対話04 ラーニング／シェアリング ー共有から未来は開くか？

参加型の展示やワークショップなど、  
訪れた方に様々な体験を提供します。  
会 期:令和5年11月26日(日)~12月28日(木)  
休館日:12月11日(月)  
入場料:一般700円  
(大学生・70歳以上の方・20名以上の団体500円)



▲小沢剛<あなたが誰かを好きにように  
誰もが誰かを好き【劇場版】>2015  
いわき芸術文化交流館アリオス  
photo:白土亮次

※高校生以下の方、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料。  
※高山明作品「マクドナルドラジオ大学」のみ、鳥取県内のマクドナルドで、各店舗の営業時間内に体験できます。

問合せ先 鳥取県立博物館  
電話 0857(26)8042 FAX 0857(26)8041

### 〈企画展〉 生誕200年 根本幽巖 NEMOTO Yūga ー近世鳥取画壇の「黄金時代」最後の華ー

会 期:令和6年2月10日(土)~3月20日(水・祝)  
休館日:2月12日を除く月曜日、2月13日(火)  
入場料:一般700円  
(大学生・70歳以上の方・前売・20名以上の団体500円)

※高校生以下の方、学校教育活動  
での引率、障がいのある方・難病  
患者の方・要介護者及びその  
介護者は無料



根本幽巖(内裏離宮)  
江戸後期-幕末  
当館蔵(石谷コレクション)▶

この他にも講座を多数開催するほか、常設展示の入れ替えなども行っております。  
詳しくはHPをご覧ください。⇒

## 冬休みのおすすめ本

未就学児向け



『おにぎりをつくる』  
高山なおみ／文  
長野陽一／写真  
ブロンズ新社

みんながだいすきな、ほかほかでおいしいおにぎり。どうやってつくるのかな?まずはおこめをかっぴにいれて、ざくざくといで、おみずをいれて、それから…。ひとりで、みんなでのたのしくおにぎりをつくってみよう。

低学年向け



『ふたりはいつも』  
アーノルド・ローベル／作  
三木卓／訳  
文化出版局

おおろかやでやさしいかえるくん、ちょっとずばらでめんどくさいところもあるがまくん。せいかくも考え方もちがうふたりがいっしょにすごしていきます。なかでも「そりすべり」「クリスマス・イブ」はさむい冬に読みたいお話です。

中学年向け



『タヌキの土居くん』  
富安陽子／作  
大島妙子／画  
福音館書店

山下小学校は、山のふもとにある小さな小学校。3年生になったばかりのアカネちゃんが教室に行くと、となりの土居くんのせきにタヌキが!土居くんは、本当はタヌキだったのです!タヌキの土居くんと友だち、そして先生たちとの楽しいお話です。

高学年向け



『ものぐさトミー』  
ペーン・デュボア／文・絵  
松岡享子／訳  
岩波書店

なまけものトミーは電気じかけの家にすんでいます。朝起きてから夜ねるまで、身の回りのことはすべてきかいにおまかせ。ところがある日、大雨で停電になってしまいました。さてトミーはどうなるのでしょうか。

中高生向け



『法は君のためにある  
みんなとうまく生きるには?』  
小貫篤／著  
筑摩書房

私たちの身の回りにはたくさんのルールや法律があります。部活、文化祭、修学旅行、入試…など学校生活の中にあるトラブル事例を法的思考で解決していきます。みんなとうまく生きていくための法律入門となる一冊です。

問合せ先 鳥取県立図書館 電話 0857(26)8155 FAX 0857(22)2996

おはなし会や展示のお知らせなどを掲載しています。  
ホームページはこちらから⇒





いろとりどり [色鳥取] に、ともに自分らしく学ぶ

# 入学者ぼしゅう中!

令和6年4月  
鳥取県教育  
センター内に  
開校します!  
(鳥取市湖山町北)

## 鳥取県立まなびの森学園(夜間中学)

鳥取県立まなびの森学園は、令和6年4月に開校する県立の夜間中学です。

まなびの森学園では、15歳以上で中学校での学び直しをきぼうする人のうち、いろいろなわけがあって、じゅうぶんな教育をうけられないまま中学校を卒業した人や、小学校や中学校を卒業していない人が、べんきょうをします。一人一人を大切にし、安心して自分らしくのびやかに学べる学校をめざしています。

現在、令和6年4月の開校に合わせて入学者をぼしゅう中です。

入学の相談などは、下記問い合わせ先にご連絡ください。

### 設置式 & 校舎見学

10月1日(日)に、まなびの森学園の設置式を行い、開校に向けた準備を進めています。設置式のあとは、新しい学校の見学会を行いました。



校名板は智頭農林高校製作



正面玄関



保健室



すべての教室に電子黒板を設置  
パソコンは生徒一人に一台整備されます

### ★体験授業会を開催しました!

ご参加ありがとうございました



英語の授業の様子です



理科の授業の様子です

校歌の制作者は  
鳥取県出身の  
シンガーソングライター  
あさこ  
杏沙子さん♪  
もうすぐ校歌が  
完成するよ!



### 校章 (7月に決めました!)

学園のメインコンセプト「いろとりどり」を鳥取の頭文字「t」をあしらった鳥でイメージしました。この校章のように、温かくやさしい学校をめざします。

### 問合せ先 鳥取県立まなびの森学園

〒680-0941 鳥取市湖山町北5丁目202番地  
電話 0857-32-0922 FAX 0857-38-9811  
Mail manamori-j@g.torikyo.ed.jp



鳥取県教育委員会  
小中学校課  
ホームページは  
こちらから

質問など  
何でもお気軽に  
どうぞ!



まなびの森学園は、だれもが学びやすい学校を目指しています。このため、上の文章ではひらがなを多く使い、やさしい日本語を使っています。

## 令和6年度鳥取県学生寮(東京)入寮生募集

### 明倫館(男子寮)

小田急小田原線  
成城学園前駅徒歩7分

寮費:月額 46,000円(予定)

申込資格 大学、短大、専修学校専門課程に入学予定または在学中のかた。

申込締切 令和6年1月31日(水)  
※先着順ではありません。

### 清和寮(女子寮)

JR山手線 目白駅徒歩12分

寮費:月額 51,700円(予定)

申込方法 各高等学校などで配布する募集案内をご覧ください。募集案内はホームページにも掲載します。

※各寮とも、寮費に食費(朝・夕食)を含んでいます。  
※入寮時に、寮費とは別に入寮金を納めていただきます。

### 寮生の声

- 栄養バランスの整ったおいしい食事が提供されます。
- 様々な大学の人と関わりを持って、視野が広がります。



女子寮玄関にて

※詳しくはこちらから →

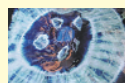


問合せ先 (公財)鳥取県育英会(県教育委員会人権教育課内)

電話 0857(26)8375 http://www.tottori-ryo.or.jp/

## 未来とりっこわくわく大作戦 スタンプラリー 開催中!!

県教育委員会では子どもたちに身に付けてほしい「4つの力と姿勢」について「とりっこ」を合言葉にスタンプラリーを開催しています。  
※景品やパッケージ等は変更になる場合があります。



智頭農林高校の監染

倉吉農業高校のお米

境港総合技術高校の鯖缶

日野高校のジャム

- ◆対象者 県内在住の未就学児から高校生まで
- ◆応募期間 通年。ただし、毎年12月末で募集を締め切り、抽選を行います。

問合せ先 教育総務課

電話 0857(26)7914 FAX 0857(26)8185

詳しくはこちら →



### 教育情報発信中



県教育委員会  
公式ホームページ



公式X  
(旧Twitter)



公式YouTube